

## 「(仮称)西谷浄水場排水処理施設更新・運営事業に伴う PPPアドバイザー業務委託」契約結果

(仮称)西谷浄水場排水処理施設更新・運営事業に伴うPPPアドバイザー業務委託について、公募型プロポーザル方式で受託候補者の選定を実施した結果、次のとおり受託者を決定しました。

- 1 件名 (仮称)西谷浄水場排水処理施設更新・運営事業に伴うPPPアドバイザー業務委託
- 2 委託内容 西谷浄水場排水処理施設のDBO方式導入に関わる各種支援
- 3 契約の相手方 PwCアドバイザー合同会社
- 4 契約金額 27,000,000円
- 5 契約日 令和元年8月29日
- 6 評価結果 次表のとおり

順位	提案者	評価点数
1	PwCアドバイザー合同会社	518点
2	株式会社日水コン	359点

### 7 評価基準・評価委員会の開催経過

- (1) 評価基準  
別紙のとおり
- (2) 評価委員会の開催経過  
第1回評価委員会 (委員8人中7人出席、充足率 88%)
  - ア 開催日時  
令和元年7月19日(金) 9時00分～11時30分
  - イ 開催場所  
日土地山下町ビル10階 中会議室
  - ウ 実施内容
    - (ア) 評価の着眼点、評価項目及びそのウエイト並びに評価基準の確認(プロポーザル実施取扱要綱第15条3項)
    - (イ) 提案者へのヒアリング
    - (ウ) 各評価委員による各提案者の採点(プロポーザル実施取扱要綱 第15条2項、3項)
    - (エ) 採点結果の確認(プロポーザル実施取扱要綱 第15条4項)
    - (オ) 提案者の順位の決定(プロポーザル実施取扱要綱 第15条5項)

### 8 お問い合わせ先

横浜市水道局施設部計画課  
電話:045-633-2029  
FAX:045-663-8820

## 提案書評価基準

表－1 基本的な評価事項

評価項目	配点	評価	加重倍率	評価点	評価の視点
1 提案内容に関する評価（様式2、3）					
① 業務の実施方針	5		×3		業務目的・内容が的確に理解された実施方針になっているか
② DBO方式導入に係る前提条件整理の提案	5		×3		DBO方式を導入するにあたっての前提条件が、適切に整理された提案であるか
③ 各種質疑に対する回答案の作成・対話の支援に関する提案	5		×4		DBO方式での公募を行う際に寄せられた各種質疑に対して、本市の支援となる提案であるか
2 当該業務の実施体制に関する評価（様式4～7）					
① 業務実施計画、実施体制	5		×2		業務を実施するうえで必要な項目、作業量、作業フロー、人員配置等が具体的に整理され、妥当な計画及び実施体制となっているか
② 会社としての取組体制	5		×1		業務進捗等に応じて、会社として配置予定者を支える体制があるか
③ 配置予定者の業務実績					
責任者	5		×2		配置予定者が水道施設のDBOアドバイザー業務の実績を有しているか
担当者	5		×1		
3 ワークライフバランスの取組に関する評価（様式8）					
① 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定	1		×1		左記計画を策定し、労働局に届出ているか
② 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定	1		×1		左記計画を策定し、労働局に届出ているか
③ 次世代育成支援対策推進法による認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）、または、よこはまグッドバランス賞の認定	1		×1		左記認定のいずれか1つ以上を取得しているか
④ 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール）	1		×1		左記認定を取得しているか

4 ヒアリングに関する評価					
① 取組意欲	5		× 1		会社、配置予定者の取組意欲はあるか
② プレゼンテーション能力	5		× 1		論理的で分かりやすい説明がなされているか
③ コミュニケーション能力	5		× 2		的確な受け答え、質疑応答がなされているか
合 計 点					

**【評価方法】**

- (1) 各評価項目について、A B Cの3段階評価をする。
- (2) 評価はAを5点、Bを3点、Cを0点とする。(ただし、3 ワークライフバランスの取組に関する評価については、Aを1点、Cを0点とする。)
- (3) 加重倍率に記載のある項目は、点数を倍にして評価点とする。
- (4) 各評価委員の評価点の合計が最も高かった提案者を受託候補者として特定する。
- (5) 評価点が同点になった場合は、評価委員会に出席した委員長を除く委員の過半数の賛成により決定する。賛成同数の場合は、委員長の決するところによる。

評価の視点

表-2 評価の視点

評価項目	評価の着眼点	評価		
		A	B	C
業務の実施方針	業務目的・内容が的確に理解された実施方針になっているか	業務目的・内容の理解度が高い実施方針である	AC以外	業務目的・内容の理解度が低い実施方針である
DBO方式導入に係る前提条件整理の提案	DBO方式を導入するにあたり、西谷浄水場排水処理施設に関わる再整備の特殊性を理解した上で、独自の技術やノウハウを生かし、適切な前提条件の整理が行われているか	特殊性を理解した上で、独自の技術やノウハウを生かし、適切な前提条件の整理が行われた提案である	AC以外	特殊性を理解した上で、独自の技術やノウハウを生かし、適切な前提条件の整理が行われた提案でない
各種質疑に対する回答案の作成・対話の支援に関する提案	DBO方式での公募を行う際に、民間事業者等から寄せられた各種質疑を的確に理解した上で、確実かつ効率良く業務を遂行し、本市への支援となる提案であるか	各種質疑を的確に理解した上で、確実かつ効率良く業務を遂行し、本市への支援となる提案である	AC以外	各種質疑を的確に理解した上で、確実かつ効率良く業務を遂行し、本市への支援となる提案でない
業務実施計画、実施体制	業務を実施するうえで妥当な計画及び実施体制となっているか	業務の実施にあたり、必要な作業項目、作業量、人員配置等が具体的に整理され、かつ十分な体制が整っている	AC以外	業務の実施にあたり、必要な作業項目、作業量、人員配置等の具体的な整理、体制とも十分ではない
会社としての取組体制	配置予定者を支える体制があるか	業務進捗等に応じた対応（法律関連、技術関連）が、迅速に行える体制である	AC以外	体制が十分でない

評価項目		評価の着眼点	評価		
			A	B	C
配置予定者の業務実績	責任者	平成 16 年 4 月 1 日以降に完了した、水道施設の P F I または D B O アドバイザリー業務の実績を、配置予定者が有しているか	厚生労働大臣認可の水道事業または用水供給事業における排水処理施設の P F I または D B O アドバイザリー業務の実績を有している	A C 以外	水道施設の P F I または D B O アドバイザリー業務の実績を有していない
	担当者				
次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定		左記計画を策定し、労働局に届出ているか	左記計画を策定し、労働局に届出ている（従業員 101 人未満の場合のみ加算）	—	左記計画を策定していない、または、策定しているが従業員 101 人以上
女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定		左記計画を策定し、労働局に届出ているか	左記計画を策定し、労働局に届出ている（従業員 301 人未満の場合のみ加算）	—	左記計画を策定していない、または、策定しているが従業員 301 人以上
次世代育成支援対策推進法による認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）、または、よこはまグッドバランス賞の認定		左記認定のいずれか 1 つ以上を取得しているか	左記認定のいずれか 1 つ以上を取得している	—	左記認定のいずれも取得していない
青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール）		左記認定を取得しているか	左記認定を取得している	—	左記認定を取得していない
ヒアリング	取組意欲	会社、配置予定者の取組意欲はあるか	非常に意欲的である	A C 以外	十分な意欲が感じられない
	プレゼンテーション能力	論理的で分かりやすい説明がなされているか	説明が論理的で非常に分かりやすい	A C 以外	説明に論理性・分かりやすさが欠ける
	コミュニケーション能力	的確な受け答え、質疑応答がなされているか	受け答えが非常に的確である	A C 以外	的確でない受け答えが多い